

奥村記念館コンサート

~27th Okumura Commemorative Museum Concert~



2023年

11月23日(木)

13時半開場
14時半開演 入場無料

演奏

アンサンブルシヴィル

1stヴァイオリン：鈴木 裕 (名鉄エリアパートナーズ株式会社)

2ndヴァイオリン：原 文人 (フリーランサー、元近鉄グループホールディングス株式会社)

ヴィオラ：大橋 康廣 (フリーランサー、元東急建設株式会社)

チェロ：橋 吉宏 (株式会社フルテック)

曲名

◆ドヴォルジャーク：弦楽四重奏曲 第12番 ヘ長調 0p. 96 “アメリカ”

◆ハイドゥン：弦楽四重奏曲 ト長調 0p. 77-1 “あいさつ”

◆モーツァルト：ディヴェルティメント ニ長調 K. 136

アンサンブルシヴィル プロフィール

アンサンブルシヴィルは土木技術者15名からなる弦楽合奏団です。

1994年の土木学会創立80周年記念式典で演奏するにあたり、学会員の公募により1993年12月に結成され、以来30年間、土木学会ほか土木関係の行事を中心に演奏活動を行っています。

1995年には英国土木学会ICEに招致されロンドン公演を実現したほか、2007年10月には韓国土木学会KSCEから招致され、首席奏者によるカルテットが韓国土木学会全国大会に参加し同学会の合唱団であるシヴィル・ハーモニーと共演、また、2017年10月にはミャンマーとの技術交流のジョイントセミナーで演奏するなど、音楽を通じた海外の土木技術者との交流も積極的に行っています。また、2009年以来沖縄、山梨県北杜市、湯布院、福岡市、愛知県の日間賀島、篠島、京都府宮津市と各地で自主公演を行い、2010年2月には「みなとみらいアマチュア室内楽フェスティバル2010」で演奏するなど、一般市民との交流も行っています。

メンバーは全国各地に散らばっており、職場も違います。普段は地元のオーケストラや弦楽合奏団に所属して演奏活動をしており、メンバーが揃って練習するのは、年に2回の合宿と、演奏会本番当日だけです。しかし、メンバーは土木技術者という共通の糸で結ばれており、いざ演奏となればコンサートマスターを中心にすぐにまとめることができます。土木とアンサンブルとは一見似ても似つかないように見えますが、構成員みんなが自分に課せられた役割を認識し力を合わせることによって、はじめて良い物を作り上げることができる点で、共通点が多いと思っています。



奥村記念館

株式会社奥村組の創業100周年を記念して2007年4月にオープンしました。観光客の皆様や地元の皆様にゆったりとくつろいでいただける憩いの空間と奥村組の歴史や技術を紹介する展示スペースを設けています。2020年には展示スペースのリニューアル工事を行い、施設がさらに充実しました。

住所 奈良市春日野町4番地

TEL 0742-26-5112

奥村記念館
ウェブサイト

